



# 藤沢東小だより

令和7年度 第9号

1月8日発行



## 「自分の器」を知り、磨く

去年は、藤沢東小学校にとって、そして校長3年目の私にとっても重要な一年となりました。開校50周年行事のような特別な事業では、普段会うことのない方々と出会い、対話を重ねることができました。振り返ってみると、多くの人々から今までに感じたことのない感覚を覚えることができました。それは、「なぜ、そのように物事を捉えられるのだろう。」「輝いて見える人は、考え方方が違うな。」という気づきでした。まさしく、その人一人一人の器の大さを感じていたのだと思います。器が大きい人は、常に笑顔があり、その人の周りには人が集まり、その人のふるまいも成熟しているのです。

自分の器を知ることは、自己理解につながります。改めて、自分の未熟さに気づき、自己を見つめ直し、自分に何ができるかを考えたいと強く思いました。藤沢東小学校での経験は、自分の器を広げる機会をいただけた貴重な時間だと感謝しています。

今年も、藤沢東小学校の器を大きくできるよう教職員と共に邁進してまいります。保護者、そして地域の皆様と共に、尊重し合い支え合ってまいりたいと思います。

校長 吉野

### 教職員合同チームで入間市駅伝走破！

昨年12月21日、入間市駅伝が開催されました。毎年参加している藤沢東小学校教職員チームも、グレードアップして上藤沢中学校区先生チームを編成しました。

名付けて“茶～MO:A、B、Cチーム”です。上藤沢中学校区内の茶畠では、毎年3年生の子供たちが茶摘みをさせていただいている。その名前を使って18名(6名×3チーム)の選手で駅伝に参加しました。

大会までは、各学校で自主練習を重ねました。当日は、自己目標を達成した先生や悔しい思いをした先生等、その姿は様々でした。私も、アンカーとして仲間に入れてもらいました。何かに挑戦する先生方と共に楽しく走れたことを幸せに思います。来年も挑戦したいです。

## 挑戦！入間市駅伝 茶～MO チーム



## 1月の主な行事

日	曜日	内 容
8	水	始業式、短縮3、一斉下校
9	木	給食開始、短縮4時間 発育測定6年
13	火	発育測定5年
14	水	発育測定4年
15	木	読み聞かせ(高)、委員会 発育測定2・3年
16	金	発育測定1年つくし
17	土	学校公開日、短縮4、校内書初展 3校時:講演会(AIKURU 村野氏)
19	月	振替休業日
20	火	給食週間(～23日) 小中連絡会、短縮5時間
22	木	読み聞かせ(低)、クラブ(見学)
23	金	博物館見学3年、6年新入生テスト
26	月	任意面談(～30日)
27	火	講話集会
29	木	読み聞かせ(中)、クラブ
30	金	新入児保護者説明会(1年短縮4)

任意面談は、お子様の学校生活について担任等に質問したり、来年度の心配事項について伝えたりすることが目的です。担任から面談を依頼する場合もあります。ご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

面談対象は、全員ではありません。

### 12月18日:給食試食会での保護者の感想から(一部抜粋)

- ◆素材や切り方にこだわったり、だし汁を取ったりなどして手作りを大切にされていて素晴らしい。
- ◆時間をかけて調理してくださって感謝しています。味わって感謝して食べるよう子供に伝えます。
- ◆毎日給食の話を子供がしてくれます。きっと、大人になっても思い出に残る給食となると思います。
- ◆我が子と同じ給食を食べさせていただけたことで、コミュニケーションの一環となりました。大変ご尽力されていることが分かり、感謝しております。

### 学校評価に対する御礼と今後の学校教育について

先月、保護者対象に行いました学校評価にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。質問項目により、課題も見えてきましたが本校の学校教育に対して、ご理解ご協力いただいていることがよく伝わるご意見を多くいただきました。今後の学校教育についても、時代の流れから変化していく必要がある部分もあります。教職員と共に考えながら前進してまいります。2月号に評価内容を掲載します。

ようこそ先輩！飯島さんからのお話の感想

～キャリア教育 人生の先輩から学ぶ～

### 【6年生の感想から:一部抜粋】

◎お医者さんは、手術をすることだけだと思っていたけど、研究も仕事だと気づきました。私は将来動物の医者になろうと思っています。勉強は難しいと思うけど、頑張ろうと思うことができました。

◎みんなのためにお医者さんをやっているのが格好いいと思いました。今度お世話になった時は、お医者さんに感謝の気持ちをたくさん伝えたいです。

◎飯島さんのすごさがよくわかりました。ぼくも少しだけ飯島さんのような立派な人になりたいと思いました。

◎常に携帯を手放すことができるのは大変だと思いました。飯島さんがあきらめないメンタルがすごく強いと思いました。私も、夢をあきらめないで頑張りたいです。

◎小児科でもらった手紙を大切にされていて、私が当たり前に学校に来ていることが本当は当たり前じゃないんだなと思いました。

※今年度は、キャリア教育として宇宙開発JAXAに関わった方、声優、小児科医の方々に特別授業をしていただきました。いずれも、入間市に関わりのある方ばかりです。この貴重な経験を子供たちは今後の人生にどうつなげていくのか、期待が広がります。子供たちを応援したいです！